

## 『よさ、とりえ、輝く個性を伸ばし、笑顔あふれる学校』



# 長野中だより

### 学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒  
誠実で思いやりのある生徒  
心身ともにたくましい生徒

令和元年6月1日発行 第3号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240  
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

## 『やる気』を育む

校長 漆原 亮

### 師父領進門 修行在個人

上に示したのは中国のことわざです。「師はあなたを入り口まで導くが、修行は自らしなければならない。」という意味だそうです。次に、英語のことわざを紹介します。

### You can take a horse to the water, but you cannot make it drink.

意味は「馬を水際へ連れて行くことはできるが、水を飲ませることはできない。」ということです。

どちらのことわざも、『人は相手に対して機会を与えることはできるが、それを実行するかどうかは本人のやる気次第である。その気のないものには、はたからどうすることもできない。』、そんな趣旨が表されています。

洋の東西を問わず、人にとって『やる気』がいかに大切か、ということを思い知らされます。普遍的な価値と言えるでしょう。しかし、『やる気』は本人次第、「はたからどうすることもできない」なんて言われると、周りの者はなすすべなしか、とがっかりしてしまいます。

ところで、ベストセラー『頭の体操』の著者、心理学者の多湖輝氏は次のように言っています。

“やらないうちは嫌いだと思っていることでも、いざ始めてみるとそれが習慣となって、こんどはやらないと気分が落ちつかなくなるのが人間です。  
興味というものは、頭の中で考えるよりも、行動することの中からより簡単に発見できます。勉強への興味がわからない、勉強が嫌いだなどと思わずらうよりも、イヤイヤながらも毎日続けてみると、意外なところに勉強の面白さを発見できるはずです。”

この話を読んで思い出されるのが、松井秀喜選手の座右の銘、「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる」という箴言です。もとは心理学者、哲学者のウィリアム・ジェームズの言葉ということです。

ここで言わんとしているのは、『ルーティン(routine)・習慣化』が重要だということです。『ルーティン(routine)・習慣化』は『やる気』を育んでいくとも考えられます。生活の中に『ルーティン(routine)・習慣化』を取り入れると、余計なことは考えずに、落ち着いて集中して物事に取り組むことができるというわけです。これを中学生の生活に応用するとしたら、「〇〇時になったら机に向かい、△△の教科を□□までやる。」と決めて実行し、毎日続けていくことです。決まり事として取り組むことで大きな効果・成果が期待できます。

『やる気』に関して、「埼玉県学力・学習状況調査 保護者用リーフレット」には次のような記述が見られます。

### 子供をやる気にさせるには、どのようにすればよいですか。

お子さんのやる気を高めるには、調査の結果を見て、よかったところや伸びたところをほめてあげると効果的です。また、日頃からお子さんの学習への取組やがんばっていることをほめてあげることも大切です。

## 「伸び」が見えると「意欲」が高まります!



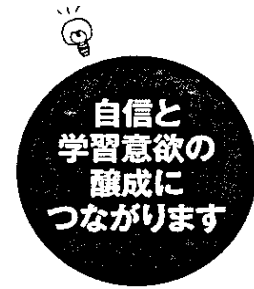
一人一人が  
自分の成長を  
実感する!



一人でやって  
みたい!

僕には  
こんな力も  
あったんだ!

もっとやって  
みたい!



また、調査の分析からの示唆として、

- 学校でも家庭でも、児童生徒が自分のよさに気付くために「いいところ探し」ができるように働きかけていくことも有効です。よさを伸ばしよさを活かすことで自ずとウィークポイントも改善されていきます。
- 「分かるようになった」、「何かができるようになった」と児童生徒が実感することは、学習意欲の向上につながっていきます。
- 子供たちは自分の努力やよさを認められたり、ほめられたりすることによって、自己有用感や自信を高めていきます。
- 子供たちに機を逸することなく自信を持たせる言葉かけをしましょう。

などが、挙げられています。

自分から進んで取り組む姿勢を身につけていくために、①『ルーティン(routine)・習慣化』を心がけていく、②よさや伸び、頑張りを認め、『自己有用感』や『自己効力感』を高めていく、などの働きかけを行っていきましょう。まだまだ伸びしろいっぱいの中学生であればこそ、自身の成長に向けて努めていってほしいと思います。



5月24日(金)、今年度最初の『まきば園ボランティア訪問』が実施されました。

今年度は園にいらっしゃる方とお話をするボランティア活動を行

います。実習上の留意点として、(1)口角を上げて笑顔であいさつする、(2)お話が続くように質問力を磨く、が説明されました。笑顔であいさつ、コミュニケーション力は心地よい人間関係を築くのに大切なことです。このボランティア活動を通して、社会性、連帯性、自主性、主体性、創造性などを身につけ、豊かな人間性を育てていってほしいと思います。

## 6月行事予定

6/4	火	尿検査2次 A短、専門委員会 15:30
5	水	尿検査2次、内科検診 13:30
6	木	歯科健診 10:00、生徒総会
7	金	教育実習終了、県通信陸上
8	土	県通信陸上
11	火	北埼玉地区夏季大会1回戦
12	水	A短、耳鼻科検診 13:20 まきば園訪問
13	木	内科検診 14:00
14	金	3年東部地区学力検査 安全の日

19	水	北埼玉地区夏季大会1日目 学年扱い3時間(給食なし)
20	木	北埼玉地区夏季大会2日目 学年扱い4時間(給食あり)
22	土	北埼玉地区夏季大会(体操・水泳) 部活動休止 6/28(金)朝まで
26	水	北埼玉地区夏季大会(陸上)
27	木	期末テスト
28	金	期末テスト